

主要品目産地概況と販売見通し（令和5年8月）

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位：円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価（前年）
はくさい	¥ 83	¥ 78	=	▲	▲	¥ 84 (¥ 64)
	産地概況		長野産、高冷地JA川上蔬菜、JA川上物産の入荷。昨年は7月出遅れた為に8月集中出荷されたが、本年は、平年並みの出荷が見込まれます。AL中心の入荷。			
	総入荷量		155 t	前年比		94 %
キャベツ	¥ 96	¥ 85	=	△	▽	¥ 80 (¥ 64)
	産地概況		群馬県産・長野県産の入荷。両県共に安定した出荷量を予想する。8玉中心。平年並みの価格帯での推移を見込む。			
	総入荷量		440 t	前年比		103 %
ねぎ	¥ 400	¥ 330	=	▼	▼	¥ 360 (¥ 420)
	産地概況		茨城、埼玉産バラと石川、北海道産束の入荷。平年並みの価格を予想。			
	総入荷量		51 t	前年比		100 %
ほうれん草	¥ 620	¥ 750	△	=	▽	¥ 800 (¥ 831)
	産地概況		県内産・岐阜県産の入荷。昨年は猛暑の影響で少なめの出回りであった。本年も天気の動向が懸念されるが、現在のところ数量・価格ともに平年並みを予想する。			
	総入荷量		22 t	前年比		130 %
小松菜	¥ 239	¥ 290	△	=	▽	¥ 320 (¥ 297)
	産地概況		県内産・茨城産の入荷。県内の一部産地では6月中旬の豪雨の影響を益明けまで引きずる見込み。県外産は平年並みの入荷見込み。			
	総入荷量		50 t	前年比		86 %
アスパラガス	¥ 1,200	¥ 1,000	=	▲	▲	¥ 900 (¥ 900)
	産地概況		長崎、福岡、石川、山形産の入荷。平年並みの価格を予想。			
	総入荷量		15 t	前年比		100 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ブロッコリー	¥ 412	¥ 380	▲	△	▲	¥ 550 (¥ 454)
	産地概況		北海道産の入荷。前進出荷と干ばつの影響から出荷量は減少の見通しから価格は前年高を予想する。			
	総入荷量		94 t	前年比		100 %
レタス	¥ 102	¥ 100	▼	▲	▲	¥ 125 (¥ 123)
	産地概況		長野県産の入荷。相場安が継続中のため産地調整が懸念されることと気温高から降雹も懸念材料となり価格は前年並みを予想する			
	総入荷量		170 t	前年比		100 %
生椎茸	¥ 911	¥ 800	▼	=	△	¥ 778 (¥ 806)
	産地概況		石川県産を中心に徳島県・兵庫県・長野県・富山県産の入荷。石川県産は、今後菌床ブロック入れ替え分が出始めてきた為、徐々に増加傾向の見込。お盆前後より徐々に引き合い強くなり、上げを見込む。			
	総入荷量		22 t	前年比		105 %
しめじ	¥ 467	¥ 400	▼	=	▲	¥ 280 (¥ 348)
	産地概況		JA全農長野物を中心に、企業物(ホクト・ミスズ・雪国)の入荷。各産地減産が進み、出荷量は少ない見込み。価格は、各産地、電気料金・資材費等々の上昇により、再生産価格優先の販売となるため一旦下げるが、お盆休み以降上げを見込む。			
	総入荷量		25 t	前年比		178 %
えのき	¥ 287	¥ 260	▼	=	▲	¥ 152 (¥ 174)
	産地概況		長野県産の入荷。減産が進みかつ、発生不良も続き、入荷不安定な見込み。価格は、猛暑のため一旦下げるが、お盆休み以降上げを見込む。			
	総入荷量		33 t	前年比		128 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大葉	¥ 2,638	¥ 2,650	△	△	▼	¥ 3,600 (¥ 3,560)
	産地概況		六月の豪雨被害により、生産数量に大きな変動は見られないものの、単価は引き合いの強まりから、月内を通じて強めに推移する。			
	総入荷量		4 t		前年比 100 %	
春菊	¥ 916	¥ 1,371	▲	▲	=	¥ 1,500 (¥ 1,528)
	産地概況		岐阜県飛騨農協主体の入荷。猛暑により生産量はすくない、特にお盆までが品不足感が強くなる見込み。			
	総入荷量		1 t		前年比 104 %	
南瓜	¥ 249	¥ 260	=	▲	▲	¥ 210 (¥ 190)
	産地概況		石川、北海道産の入荷。例年並みの入荷を見込むが若干単価高の見通し。			
	総入荷量		120 t		前年比 109 %	
胡瓜	¥ 299	¥ 290	▲	▼	▲	¥ 330 (¥ 310)
	産地概況		福島県産主体に山形、長野、石川県産の入荷。石川県産抑制物は早ければ盆ぐらいからの出荷。気温にも左右されるが概ね安定した入荷を見込む。			
	総入荷量		250 t		前年比 114 %	
茄子	¥ 367	¥ 350	▼	=	=	¥ 330 (¥ 319)
	産地概況		群馬、石川、山形県産の入荷。山形県産は増加し、上旬にかけ単価はやや下がる見通しだが、台風などにより相場は大きく変わる可能性もあり			
	総入荷量		140 t		前年比 109 %	
トマト	¥ 290	¥ 340	▼	▼	△	¥ 310 (¥ 356)
	産地概況		岐阜県産JAひだ主力に石川県産の入荷。梅雨明け以降、全国的に好天続きから各産地、順調な出荷が見込まれるため上・中旬は緩やかに下げを見込む。盆明けよりJA小松市・金沢市の夏秋・抑制作の入荷開始し下旬より増量。夏秋産地、下旬に向け出荷ピークを抜け減少し価格は上げに転じる見通し。			
	総入荷量		320 t		前年比 103 %	
ミニトマト	¥ 587	¥ 600	▲	▲	▼	¥ 650 (¥ 688)
	産地概況		北海道、石川、長野、愛知産の入荷。全国的に高温が続いたことから樹勢の低下、着果不良などが発生する懸念が大きく、8月の入荷は不安定となる見通し。			
	総入荷量		65 t		前年比 107 %	

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)

ピーマン	¥ 507	¥ 500	=	▲	=	¥ 510 (¥ 488)
	産地概況		長野産中心に北海道産の入荷。全体的に前月の高温早魃の影響を引きずり上中旬は不安定な入荷となる見込み。下旬は天候次第では回復の可能性もあるが、気象条件次第では入荷が減り込み、価格高での推移もある。			
	総入荷量		50 t	前年比		94 %
豆類	¥ 1,018	¥ 1,010	=	=	▼	¥ 950 (¥ 921)
	産地概況		インゲン 長野県(JAながの)、山梨県(JA笛吹)産の入荷。きぬさや、スナッフ北海道産(JA石狩)の入荷。枝豆岐阜(JAぎふ)、群馬(商系)県、山形県(JA鶴岡)産の入荷。千石豆石川県産の入荷。			
	総入荷量		22 t	前年比		110 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大根	¥ 107	¥ 100	=	▲	=	¥ 110 (¥ 154)
	産地概況		北海道、岐阜産を主力とした入荷。上旬は6月の雨の影響で減少見込み。前年に比べ安値で推移する見込み。			
	総入荷量		275 t	前年比		100 %
かぶ	¥ 153	¥ 155	▲	=	=	¥ 160 (¥ 157)
	産地概況		青森産の入荷。7月の雨の影響で、平年に比べ入荷減の見込み。			
	総入荷量		15 t	前年比		100 %
人参	¥ 121	¥ 120	▲	=	=	¥ 130 (¥ 148)
	産地概況		北海道産中心の入荷。生育は順調で、安定した入荷を見込む。			
	総入荷量		215 t	前年比		104 %
蓮根	¥ 825	¥ 700	=	▲	▼	¥ 580 (¥ 585)
	産地概況		上旬までは愛知産中心に中旬以降は石川産の販売となる。石川産は順調な入荷を見込む			
	総入荷量		40 t	前年比		111 %
甘藷	¥ 270	¥ 270	▼	▲	=	¥ 300 (¥ 300)
	産地概況		前半戦は宮崎産、千葉、中心に石川産個人物が入荷、後半は石川産の入荷			
	総入荷量		100 t	前年比		101 %
馬鈴薯	¥ 165	¥ 180	▼	▼	▼	¥ 150 (¥ 145)
	産地概況		上旬までは石川県産主力の販売。その後は北海道産主力の販売となる。北海道産は現況生育順調で平年並みの入荷を見込んでいる。但し、単価面に於いては係る全ての経費の高騰から、プラスαの販売が求められよう。			
	総入荷量		220 t	前年比		105 %
長芋	¥ 417	¥ 420	=	=	=	¥ 420 (¥ 285)
	産地概況		北海道並びに青森産の入荷。両産地共に平年に比べ数量は少ない。最需要期に入り全国的な引合がさらに強まると思われ価格は堅調な推移の予想			
	総入荷量		95 t	前年比		88 %

△強い ▲強保合 =保合 ▼弱保合 ▽弱い

単位:円/kg

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)

玉葱	¥	102	¥	105	=	▼	=	¥	100	(¥	128)
	産地概況		兵庫・富山・石川等府県産に加え月前半には北海道産新物の入荷。府県の入荷は前月と変わらず。道産に関しては順調な生育と見られ大玉で豊作基調の予想。旧盆明けからは本格的に北海道産の入荷となる。									
	総入荷量		600 t		前年比		110 %					

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ハウスみかん	¥ 1,027	¥ 1,025	▲	=	▼	¥ 750 (¥ 710)
	産地概況		愛知産主力に、佐賀、大分、高知、長崎産の入荷。愛知産はギフトでの引き合い強く、数量減の価格高の見込み			
	総入荷量		28 t	前年比		107 %
梨	¥ 870	¥ 650	▼	=	▼	¥ 478 (¥ 477)
	産地概況		石川産幸水主力の入荷。昨年に比べ前倒しの入荷見通し。			
	総入荷量		230 t	前年比		100 %
桃	¥ 875	¥ 780	▼	=	▼	¥ 667 (¥ 642)
	産地概況		山梨、福島、山形産主力の入荷。昨年に比べ5日前後前倒しの入荷予想。			
	総入荷量		75 t	前年比		106 %
メロン	¥ 608	¥ 600	▲	=	▽	¥ 650 (¥ 627)
	産地概況		静岡産主力に北海道、山形、青森産の入荷。静岡産は昨年より入荷減、他産地は昨年並みの入荷予想。価格は昨年より高いと予想する			
	総入荷量		60 t	前年比		103 %
スイカ	¥ 180	¥ 180	▲	=	▼	¥ 180 (¥ 180)
	産地概況		JA志賀農協、珠洲市農協の入荷。連休前には、終了予定			
	総入荷量		300 t	前年比		100 %
ぶどう	¥ 1,287	¥ 1,200	▲	▼	▼	¥ 700 (¥ 704)
	産地概況		高松、羽咋、山形産の入荷。はくいは徐々に減少、高松は昨年並み、山形も昨年並みと予想。価格は昨年より高いと予想。			
	総入荷量		25 t	前年比		108 %
りんご	¥ 383	¥ 377	△	=	=	¥ 430 (¥ 437)
	産地概況		青森県産ふじは徐々に減少。後半より恋空、きおう、サンつがるなどの入荷。 長野県産シナノリップ、夏あかりなどの入荷。			
	総入荷量		45 t	前年比		116 %

品目	先月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
バナナ	¥ 191	¥ 194	=	=	=	¥ 194 (¥ 165)
	産地概況		フィリピン産・南米産の入荷。価格は引き続き高値推移。			
	総入荷量		1,340 t		前年比 92.0 %	
オレンジ	¥ 345	¥ 348	▲	=	=	¥ 350 (¥ 329)
	産地概況		オーストラリア産ネーブルの入荷。72玉・88玉中心の販売で前年より高値で推移。またマンダリン等、他の柑橘類も販売へ。			
	総入荷量		38 t		前年比 79.0 %	
グレープフルーツ	¥ 197	¥ 201	▲	▲	=	¥ 220 (¥ 216)
	産地概況		南アフリカ産ルビー種・ホワイト種は安定した入荷。40玉・45玉中心の販売。価格は保合で推移。			
	総入荷量		21 t		前年比 75.0 %	
レモン	¥ 397	¥ 400	▲	=	=	¥ 410 (¥ 402)
	産地概況		チリ産は配船の乱れがあり入荷がやや懸念されるが、品質・食味とも良く各サイズとも引き合いは強い。価格は保合で推移。			
	総入荷量		59 t		前年比 70.0 %	
パイナップル	¥ 205	¥ 205	=	=	=	¥ 200 (¥ 161)
	産地概況		フィリピン産の入荷。大玉小玉ともに順調な入荷。値段は保合で推移。			
	総入荷量		64 t		前年比 98.0 %	
キウイ	¥ 568	¥ 565	=	=	=	¥ 565 (¥ 494)
	産地概況		ニュージーランド産の販売。ゴールドは22玉・25玉が中心となり、一部サイズで終了となる。グリーンは前年を上回る入荷で、各サイズとも潤沢にある。価格は保合で推移。			
	総入荷量		80 t		前年比 100.0 %	